



心晴れ晴れ

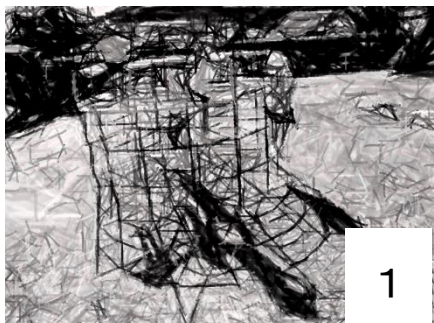
晴田小学校だより 第21号

令和7年11月 4日

文責 校長 高山 健

【学校教育目標】 心晴れ晴れ たくましく 学び伸びゆく 晴田っ子の育成

☆幼保小連携 ～晴田幼稚園・小城保育園との交流～☆



1



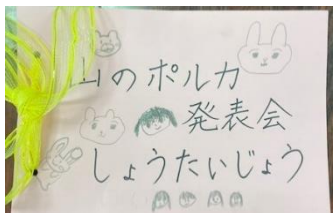
2



3

本校は、晴田幼稚園や小城保育園との交流活動を行っています。①は、1年生の子どもたちが園児とともにジャングジムで遊ぶ様子です。お世話するつもりだった1年生ですが、いつのまにか一緒になって遊ぶ姿はとても微笑ましかったです。②は5年生の様子です。園児が全力で押してくるボールを、ちょうどよい力加減で対応する5年生の優しさが感じられました。時には、大げさに転んであげる5年生もいて、園児たちは大喜びでした。③は、交流を終え別れを惜しむ子どもたちの様子です。「またね！」「ありがとう！」「楽しかったよ！」「という言葉が、心から発されていることは、お互いの表情やコミュニケーションの様子からも伝わってきました。交流の魅力を感じたひとコマでした。

☆山のポルカ発表会 ～2年生 音楽科～☆



2年生からかわいい招待状が届き、発表会に出向きました。階名唱に続き、鍵盤ハーモニカ、ウッドブロック、トライアングルによる合奏でしたが、どのグループも学びの成果を発揮することができていました。

音楽的な対話を通じて、一体感や楽しさの高まりを実感した2年生のこれからも成長が楽しみです。

☆人権・同和教育 授業実践交流会 ～6年生の学び～☆



10月30日(木)の午後、標記交流会を行いました。会場の6の2教室では、ひとり一人が安心して過ごすことができる学級を目指し、よりよい人間関係の形成を話題としながら『クラス会議』が行われました。クラス全員が発言する場を設けたことで、『自分は友だちに大切にされている』『自分は友だちのことを大切にすることができる』ということを実感した子どもたちは、学級で過ごすことの安心感を高めたことと思います。また、そんな安心感を保っていくための、実践目標を明確にもったことと思います。ますます高まっていく6年生の姿が楽しみです。



☆研究授業 ～2年生・4年生～☆

新規採用の 先生と 先生は、4回目の研究授業を行いました。2の1は自分の歯みがきを見つめ直し、これからの歯みがきの目標を立てています。ご家庭でも、励ましの言葉かけをお願いします。4の1は、跳び箱運動に挑戦しています。10月31日(金)には、多くの「できた！」と出会いました。なりたい自分の姿に向け挑戦を続ける姿はとても尊く感じました。2年生も4年生も職員も、よく頑張っています。

☆学習活動のさらなる充実をめざして☆ ～全国学力・学習状況調査(4月実施)の結果について～

6年生を対象に令和7年度4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、全職員で分析し、今後の取組みについて考えました。この結果は、晴田小学校全体の学習指導の結果を表すものと捉え、成果と課題を明らかにしました。全職員で、以下の取組みを徹底します。

※話し合った分析結果と対応から一部を抜粋したものです。詳細は学校 HP をご覧ください。

■■■今年度、年度当初に決めた晴田小学校全体で取り組む共通実践■■■

- 文章を読みながら情報の整理ができるように、大事なところに線を引いたり印を入れさせたりする。
- 算数科に限らず、日々の振り返りの時に、使う言葉を限定したり文の数を指定したりして、条件付きで文章を書かせるようにする。
- 全学年で様々な教科で「あいあいタイム」を取り入れ、相互に説明し合う活動を意識的に取り入れる。

晴田っ子の力をのばすために

「全体の正答率について」

- 6年国語科：平均正答率が県平均とほぼ同じ状況。
- 6年算数科：平均回答率が県平均とほぼ同じ状況。
- 6年理科：平均回答率が県平均とほぼ同じ状況。

【各教科等の状況と対応について（一部を抜粋）】

《国語科》

- ・観点別に見ると、知識及び技能については、県平均を大きく上回っている。思考力・判断力・表現力等については、県平均とほぼ同じだった。
- ・今後は、活字に触れる機会を増やしていくとともに、主語、述語、接続語などが入った文章にたくさん触れることで、前後の文章がどのようなつながりになっているか捉える力をつけていきたい。また、新たな単語に出会ったり、熟語の使い方を知ったりする機会でもある朝読書の時間は学年に応じた内容を読むように指導していく。

《算数科》

- ・観点別に見ると、知識及び技能については県平均をやや上回っている。思考力・判断力・表現力等については、県平均とほぼ同じである。
- ・今後は、情報を整理する力を身に付けさせるために情報過多の課題を提示し、文章に線や印を付けたリ、図や言葉で関係を表したりすることで、必要な情報を選択する力を育てる。また、『あいあいタイム』などで、式から友達のことを読み取る活動を仕組む。

《理 科》

- ・観点別にみると、知識及び技能については県平均を大きく上回る。思考力・判断力・表現力等については、県平均とほぼ同じである。
- ・今後は、図から必要な情報を丁寧に読み取る経験を積ませるとともに、知識の構造化が図られるような課題(ものづくり、生活の中での事象の説明)に取り組ませていく。